

2013年末 第64回NHK 紅白歌合戦に出場決定!!

話題の美輪明宏さんの最新著書 『人生はドンマイドンマイ』

昨年末、第63回NHK紅白歌合戦に初出場し、「ヨイトマケの唄」で話題となった美輪明宏氏が、本年も連続で出場することが決定しました!

一般社団法人家の光協会は、美輪明宏氏の最新刊『人生はドンマイドンマイ』を2013年12月10日(火)に発売します。

「どうってことはありゃしない。
生きていればどうにかなるわ!」

多くのストレスを抱え、閉塞感の中で生きる現代の日本人。雑誌『家の光』(全国のJAを通じ、発行部数57万部の家庭雑誌)には、時代を反映するかのように数多くの悩み相談が寄せられます。恋愛、結婚生活、嫁姑関係、親子関係、仕事、金銭問題、自己嫌悪、友人関係などなど……。

心に大きな壁を持ち、悩みを抱える読者からの様々な相談に向き合うのは美輪明宏氏。悩みの根本をズバッと斬る人生相談は、まさに頭をガツンと殴られるような感覚。

時代と戦い、激動の人生をおくってきた美輪明宏氏だからこそ言える、インパクトのあるアドバイスは、きびしい言葉のなかにも「優しさ」や「力強さ」、「ユーモア」にあふれていて、読んだ後にはすがすがしささえ覚えます。

このたび、『家の光』で10年以上好評連載中のこの人気企画が単行本になりました(単行本化は4冊目)。

「人生はドンマイ」という言葉は、美輪明宏氏ご本人が、今イチオシのキーワード。「気にしなさんな。生きていればどうにかなるわ」という思いがこめられています。そんなメッセージの数々を、みなさんにお届けします。



書名：『人生はドンマイドンマイ』
著者：美輪明宏
定価：本体1,500円+税
仕様：四六判・上製・232頁
出版社：一般社団法人家の光協会
ISBN：978-4-259-54748-6

【本書の構成】

第1章 自分を幸せにするのは自分

- ・きつい今の仕事を辞めるか、続けるか悩んでいます
- ・自分の容姿に自信がなく、恋人ともうまくいきません など

第2章 冷静に向き合い、ときには発想の転換を

- ・こちらの都合を無視したママ友の長電話に困っています
- ・借金を抱えた孫が原因で、家族が崩れています など

第3章 人を愛するということ

- ・不誠実でひどい彼だけれど、どうしても好きです
- ・嫁の実家にいる息子がいじめられ、とてもかわいそうです など

第4章 感謝の気持ちを忘れずに

- ・結婚して彼の実家に同居したいとは思えないのです
- ・「疲れているから」と、夫が育児に協力してくれません など

【著者プロフィール】

美輪明宏(みわ・あきひろ)

1935年長崎市生まれ。国立音大付属高校中退。16歳でプロ歌手としてデビュー。1957年「メケメケ」、1966年「ヨイトマケの唄」が大ヒットとなる。1967年演劇実験室「天井桟敷」旗揚げ公演に参加、『青森縣のせむし男』に主演。以後、演劇、リサイタル、テレビ、ラジオ、講演活動などで幅広く活動中。1997年『双頭の鷲』のエリザベト役で読売演劇大賞優秀賞を受賞。

【本件に関するお問い合わせ】

一般社団法人 家の光協会
出版本部 図書販売部

TEL:03-3266-9029 FAX:03-3266-9053